

3-4-3. 交流セミナーの開催概要

■日時：平成24年10月26日（金）15：00～17：45

■場所：財団法人ベターリビング7A・7B・7C会議室

■プログラム：

○『柏の葉キャンパスシティのまちづくりについて』

柏の葉アーバンデザインセンター 副センター長

三牧 浩也氏

○『エネルギーの見える化を通じた 街ぐるみのエコ活動について』

（一社）かしわ街エコ推進協議会 理事 松木 義也氏

○質疑応答

■参加者数：48名

■主な内容

□三牧副センター長の講演内容

柏の葉の概要とまちづくりの経緯、「センター方式」による公民学の実質的な連携によるまちづくりとアーバンデザインセンター（UDCK）の役割、環境と共生する田園都市づくりをはじめとする特色あるキャンパスタウン構想とその具体的な内容としての「環境共生

都市（スマートシティ）」「健康長寿都市」「新産業創造都市」の内容、今後のUDCKの展開等についてご講演された。

□松木理事の講演内容

（一社）かしわ街エコ推進協議会の概要、既に入居している柏の葉キャンパスシティ二番街における「見える化」のシステム構成やサービスの内容、見える化によるCO₂削減量の目標や2年間にわたるプロジェクト結果についてご講演された。

2年間の「見える化」プロジェクトを通じて

- ・興味をもって努力を継続するモチベーションが必要であること。
- ・環境意識に世代間のギャップがあること。
- ・本来、努力が必要な人が興味を失ってしまう等のランキングの間があること。
- ・電力のピーク時間帯について一般的に言われていることとのズレといった実態の把握が必要であること。

等の課題が示された。



三牧副センター長による講演



松木理事による講演



西尾広報部会長によるあいさつ



セミナーの様子